

中学校社会科・新学習指導要領対応

ココが新しい授業の
動どころ!

学習指導要領の改訂にともない、
授業はどう変えていくべきなのでしょう？
新しい授業をどう組み立てるのか、
そのヒントを実践事例でご紹介します。



一言アドバイス
の先生方から

地理的 分野

p.2~3



●筑波大学教授 **井田 仁康**

新学習指導要領では、「社会的事象の地理的な見方・考え方」を働かせて、課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力の基礎を育成しようとしています。その具体的な実践例を「アフリカ州」の学習で紹介します。

歴史的 分野

p.4~5



●群馬大学教授 **中尾 敏朗**

「モンゴル帝国の拡大によるユーラシアの結び付き」の中で起こった元寇、新学習指導要領が求める世界の大きな動きと日本の歴史との関わりを、授業場面での問答例や見やすい板書例でわかりやすく示した授業実践です。

公民的 分野

p.6~7



●岡山大学大学院教授 **桑原 敏典**

公民的分野の実践ではプライバシーの権利について考えることを目標とし、防犯カメラの設置をめぐる論争問題についての議論を通して「効率と公正」という「現代社会の見方・考え方」を働かせた授業に挑戦しています。

※歴史的分野と公民的分野の実践は、弊社社会科広報誌「社会科 NAVI」Vol.23, 24の再録です。

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。

日文的教科書情報

詳しくはWebへ!

日文

検索





アフリカ州の発展のために何ができるか？



●中学校教員

新学習指導要領では、五つの「地理的な見方・考え方」が示された。本稿では、これらの「見方・考え方」のうち、「空間的相互依存作用」に着目して授業を組み立てていく。

本単元は、「世界の諸地域」のうち「アフリカ州」についての学習である。テレビ・インターネットなどの情報や前章の「世界各地の人々の生活と環境」の学習から、「砂漠が広がり、熱帯気候や乾燥帯気候が分布し、生活しづらい」「貧困が深刻である」「衛生面で不安がある」「内戦が多く治安が悪い」といった、アフリカ州に対して一面的でネガティブなイメージを持っている生徒が多い。それらはアフリカ州が抱える課題として事実の部分もあるが、アフリカ州の現状や課題について、学習を通して多面的・多角的に捉えられるようにしたい。

今回は、アフリカ州の人々の生活の変化を中心に捉え、アフリカ州が抱える課題を解決し、発展・自立をするための取り組みについて追究していく。

本時では、前時までに獲得した知識も活用しながら、アフリカ州が抱える課題を解決し発展していくための方策や取り組みについて、根拠となる資料を基に選択・判断し、アフリカ州の自立の必要性について自己の考えを深めることをねらいとする。

発展途上にあるアフリカ州の様子や、日本をはじめとした先進国とアフリカ州の関わりについて、生徒が主体的に学習をすすめ、広い視野で捉えられるよう、「空間的相互依存作用」という「地理的な見方・考え方」を働かせることは、意義深い学習になると考える。

発問例

アフリカ州が抱える課題を解決し、発展していくためにはどのようなことができるのだろうか？

あげられた課題について、解決のためにできることを、アフリカ州の国々と先進国それぞれの立場で考えよう。

アフリカ州の発展のためには何ができるか、友だちの考えと比較しながら、自分の意見を考えよう。

アフリカ州の課題を解決し、発展するために何ができるだろうか？

アフリカ州の課題

- ①モノカルチャー経済
 - ・プランテーション農業
 - 特定の農作物の生産
 - ・鉱産資源の輸出
 - ②民族間の争い
 - ・旧宗主国の影響
 - ・直線的な国境
 - ・人種差別
- ほかにも
砂漠化 病気 食料不足
人口増加など

課題解決 → アフリカ州の発展へ

	アフリカ州の国々	日本やほかの先進国
経済 モノカルチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・生産する農作物の種類を増やす ・工業化 ・観光業 	<ul style="list-style-type: none"> ・資金援助 ・技術支援 ・フェアトレード 
争い 民族間の	<ul style="list-style-type: none"> ・AUの結成、政治的団結 	<ul style="list-style-type: none"> ・国連による支援 

先進国の協力

- 技術教育
- 資金教育

アフリカ州

- ・受けた教育を生かす
- ・ほかの州にないものを生かす
- レアメタル
- 希少な農作物

自立がキーワード!?

自分の考え、まとめ

板書のPoint

前時までの学習内容を振り返り、本時で追究する二つの視点で課題を整理する。

自立するための取り組みについて、課題と立場を整理しながら追究できるようマトリックス表で整理する。

生徒の考えや感想を板書し、アフリカ州の自立のための取り組みを自分との接点で考えられるようにする。

本時の展開例

生徒の活動と内容	指導上の留意点
<p>🕒…配分時間</p> <p>👨‍🏫…教師の発問・指示・説明例 👧…予測される生徒の発言</p> <p>① 導入：アフリカ州の課題を振り返り、本時の学習問題をつかむ。🕒 10分</p> <p>👧 民族間の対立や人種・民族による差別の問題がある。</p> <p>👧 モノカルチャー経済のため経済が安定しない。</p> <p>👨‍🏫 課題を解決し、アフリカ州が発展するためには何ができるか考えましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題、病気の流行、人口増加など複数あるアフリカ州の課題を整理し、民族間の対立とモノカルチャー経済による貧困を、学習問題を追究する視点として設定する。
<p>学習問題 アフリカ州が抱える課題を解決し、発展していくためにはどのようなことができるのだろうか？</p>	
<p>② 展開：アフリカ州が抱える課題を解決する方法を、資料を基に調べる。🕒 25分</p> <p>【アフリカ州各国の取り組み】</p> <p>👧 アフリカ連合（AU）という組織を作り、EUを参考にした地域統合を目指しているそうです。</p> <p>👧 旧宗主国に影響されない政治や経済の取り組みが重要な。</p> <p>👨‍🏫 モノカルチャー経済を解決させる考えはありませんか。</p> <p>👧 第2次産業と第3次産業を発展させていく必要がある。</p> <p>👧 動物を見るサファリツアーのような観光業にも力を入れていけると良い。</p> <p>【日本や他の先進国の取り組み】</p> <p>👧 レアメタルなどの鉱産資源を工業化する技術の導入や、工場の建設を先進国に協力してもらおうと良い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を表に整理する際は、教科書や資料集などの資料を根拠として、考えを整理できるようにする（左ページの板書例にある表）。 ・「持続可能な社会」という視点で意見を構成することを助言し、空想の話にならないように留意させる。 ・南アフリカ共和国によるアパルトヘイトの例を取り上げ、人種差別解消の取り組みが進んでいることを捉えさせる。 ・個人で調べた後、グループで話し合いながら意見を整理する。
<p>③ まとめ：調べたことを基に、課題に対する考えをまとめる。🕒 15分</p> <p>👧 技術協力も重要だと思ふけれど、アフリカ州の人々が自分たちで考えて、自分たちで経済力を高められるような自立の取り組みが必要になると思う。</p> <p>👧 先進国が工場を作ったり、貿易相手になったりするだけでなく、アフリカ州の人々が、自分たちで新たなものを生産したり、開発したりできるように教育をすることが大切だと思う。</p> <p>👧 旧宗主国の依存から脱却し、自立できるとよいと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の人々の手で継続できる支援が、先進国にとって必要な取り組みであることを捉えさせる。 ・NGOや海外青年協力隊の取り組みについて紹介し、日本の青年がアフリカ州の発展に貢献していることを捉え、自分にもできることは無いか考えさせる意欲付けとなるようにする。

本時の目標

アフリカ州が抱える課題を解決し、発展していくための取り組みについて、諸資料を根拠として、アフリカ州の国々と日本などの先進国の視点で意見交流し、考えを深めることができる。

本時の評価

諸資料を根拠として、アフリカ州が抱える課題を解決し、発展していく取り組みについて考察している。



筑波大学教授 井田 仁康先生からの

一言アドバイス.....

「世界の諸地域」学習では、主題の設定の仕方が鍵の一つとなります。本実践では、前単元（ヨーロッパ州）の学習と関連させて、とすればネガティブなイメージを持たれがちなアフリカ州を、ポジティブな側面から追究できる主題を提示しています。そのうえで、輸出や国際協力といった「空間的相互依存作用」に着目して、世界とのつながりの中で、アフリカ州の課題を解決するための学習活動が組み立てられています。こうした学習により、アフリカ州の課題の解決には、自分たちも関わっているという自覚を芽生えさせることができます。



ユーラシアの中で起きた元寇

～新学習指導要領を先取りする～

●札幌市立もみじ台中学校校長 兼間 昌智



新学習指導要領中学校社会科では、さまざまな改変が行われた。見方・考え方が獲得する要素から、課題を追究したり解決したりする視点や方法に変わった。歴史での見方・考え方は「社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付け」て捉えるものとした。さらに「中世の日本」の単元では、現行学習指導要領の「我が国の中世の特色を、世界の動きとの関連に着目して学習させる」に対して、新学習指導要領は「鎌倉幕府の成立、元寇などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解すること」とし、日本の武家政権の発足が、単に日本国内だけではなく、ユーラシアの動きの中の一つとして捉えさせることが求められた。また、元寇については、

モンゴル帝国の拡大によるユーラシアの動きと結び付け、地理的な確認をもとに、元の君主が帝国全体の君主であったことなどを踏まえ、モンゴル帝国がアジアからヨーロッパにまたがる広大な領地を支配し、東西の貿易や文化の交流が陸路や海路を通して行われたことなどに気付くことができるようにすると、より踏み込んで世界史と関連付けることを強調している。

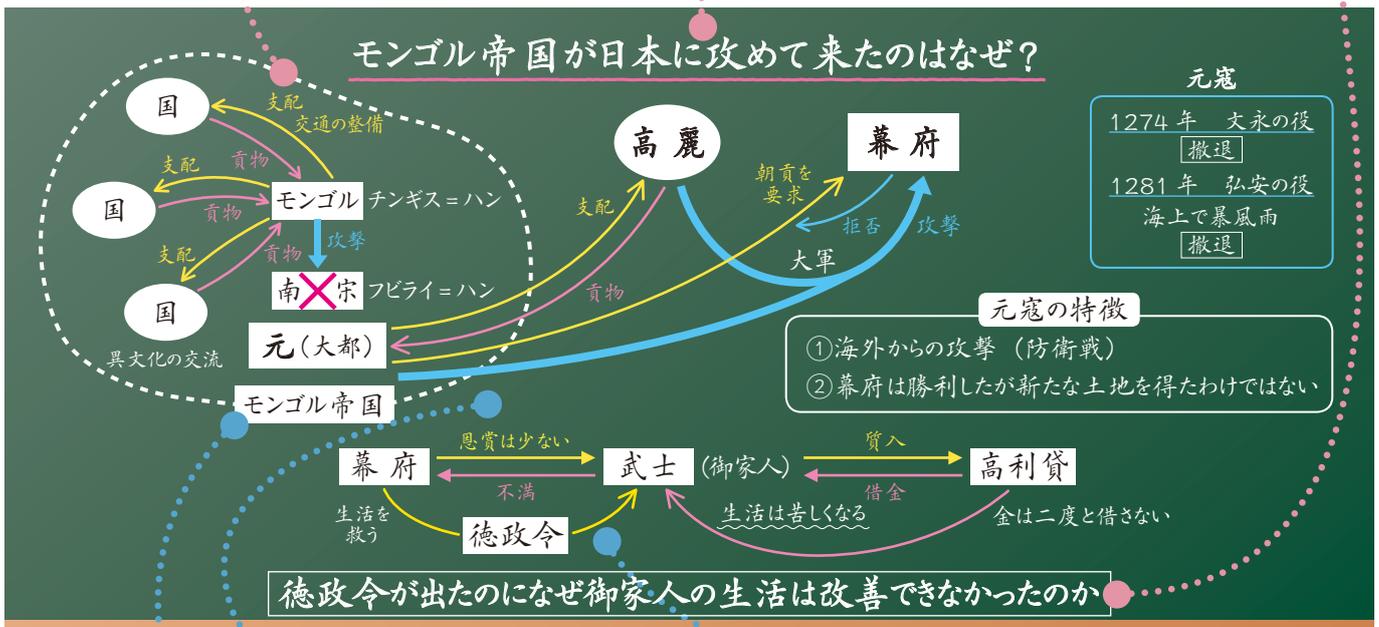
本単元では、モンゴル帝国の成立と広がりやを学習したのち、元の襲来を学習する。また、元軍を退けた武士たちが、その後なぜ落ちぶれ、幕府の支配がゆるいだのはなぜかを考察させることで、中世世界がもつ本質に迫る追究が図られるのである。なお、本時は平成27年検定済み日本文教出版『中学社会歴史的分野』教科書P.72-73に位置するが、見開きタイトルを「ユーラシアの中で起きた元寇」に変更して展開する。

発問例

モンゴル帝国の範囲を地図帳で確認してみよう。
～どれぐらいの大きさなんだろうか～

モンゴル帝国が日本に攻めてきたのはなぜだろうか？
～幕府と元とのやり取りに注目してみよう～

徳政令が出たのになぜ御家人の生活は改善できなかったのだろうか？



板書のPoint

モンゴル帝国が周辺の国々に対して支配していった様子を黒板に表す。

元→高麗→幕府の関係や幕府→御家人→高利貸の関係のように、どのように繋がっているのかわかるように工夫して板書する。

本日の授業で、封建制度の中の矛盾が次回の幕府崩壊、建武の新政に繋がるように板書を印象づける。

本時の展開例

生徒の活動と内容

指導上の留意点

🕒…配分時間

👨‍🏫…教師の発問・指示・説明例

👨‍🎓…予測される生徒の発言

①導入：モンゴル帝国の範囲を地図帳で確認してみよう。🕒10分

- 👨‍🎓モンゴル帝国は、広大すぎて東アジアの地図じゃ、収まらないよ。
- 👨‍🏫そうだね、世界史史上最大の国家だったんだよ。
- 👨‍🎓その強大な国が日本になぜ攻めてきたの？

- ・教科書 P.61 を参考に、地図帳では東アジアのページだけでは収まりがつかないことを生徒に認識させる。
- ・モンゴル帝国が拡大した影響をおさえる。交通路の整備、東西貿易の促進、イスラム教徒の商人たちの存在（担い手） など

学習問題 モンゴル帝国(元)が日本に攻めてきたのはなぜだろうか？

②展開：元寇の様子を調べ、その影響を考えよう。🕒30分

- 👨‍🎓日本を服従させようとしたんだよね。
- 👨‍🎓朝鮮半島の国、高麗の存在があったよね。
- 👨‍🏫日本の戦いと元軍の戦いの違いは？
- 👨‍🎓日本軍は馬一騎で攻めているよ。
- 👨‍🎓元軍は集団で弓を引いて、火器が使われている。
- 👨‍🏫2回の戦いとも、日本軍は勝利したんだよ。
- 👨‍🎓1回目は向こうが撤退し、2回目は台風が来たんだよね。
- 👨‍🏫戦いに勝った御家人(=武士)たちはどうなったと思う？
- 👨‍🎓勝ったんだから、将軍から褒美もらった。
- 👨‍🎓でも、こちらが攻めていないので、土地は取れないよ。
- 👨‍🎓ご褒美をもらえなかったら、借金はどうするんだろうね？
- 👨‍🏫防衛戦だったこの戦いの褒美は、全員にはあたらなかったんだ。だからみんなも知っているように、竹崎季長のように、自分はこれだけ戦ったという証拠を幕府に示し、恩賞をとろうと努力したんだよね。
- 👨‍🎓その後の武士たちはどうなったの？
- 👨‍🏫生活が苦しくなった。借金が増えた。
- 👨‍🎓それで幕府は徳政令を出すことにしたんだよ。

- ・教科書 P.72 の蒙古襲来絵詞を見せながら考えさせる。
- ・文永の役は元軍が突如撤退したこと、弘安の役では海上で暴風雨により大きな被害が出たことをおさえる。
- ・当時の御家人たちは、戦時では自分で戦う準備をしなければならず、そのため借金をして準備したことをおさえさせる。なぜなら、勝利すると褒美として土地が与えられ、収入が増えるからである。
- ・恩賞を求める為に、御家人たちは様々な手を打つことになる。恩賞がないと、借金は返せなくなり、自分の生活はますます苦しくなるからである。
- ・自給自足の封建社会において、貨幣経済が入ることによって、どんな影響がおこったのかをおさえる。

学習問題 徳政令が出たのになぜ、御家人の生活は改善できなかったのだろうか？

③次の予告：鎌倉幕府の滅亡と建武の新政 🕒10分

- 👨‍🏫一時的には良かったと思う武士は多かったと思う。
- 👨‍🎓でも、高利貸はもう武士にお金を貸さないと。
- 👨‍🏫武士の生活が苦しくなるとどうなるだろう。
- 👨‍🎓幕府に改善を要求すると思う。
- 👨‍🎓いや、幕府を倒す勢力が拡大すると思う。
- 👨‍🏫幕府に恨みを持っているのはだれ？
- 👨‍🎓北条氏以外の勢力だね。朝廷はどうなんだろう。

- ・御家人の生活を救うための徳政令であったが、そもそも借金の棒引きをすることは、それを貸す側はどうなるのかを生徒に考えさせる。
- ・元寇にかろうじて勝利した幕府にとって新たな敵は国内に存在していたことを意識させ、次時に繋がるようにしたい。

本時の目標

モンゴル帝国の拡大によるユーラシアの動きと結び付け、地理的な確認をもとに、モンゴル帝国のアジアからヨーロッパにまたがる広大な領地を支配し、東西の貿易や文化の交流が陸路や海路を通して行われたことなどに気付く。また、元軍を退けた武士たちが、その後なぜ落ちぶれ、幕府の支配がゆるいだのなぜかを考察させる。

本時の評価

鎌倉幕府が元寇後に衰えた理由を自分のことばで説明することができる。



群馬大学教授 中尾 敏朗先生からの

一言アドバイス

本実践で見習いたい点の第1は、元寇を広くユーラシアの変化の中に位置付けるという新学習指導要領の趣旨を明確に踏まえていることです。驚くほど広大なモンゴル帝国が、高麗など諸国家と結んだ「支配-貢納」の関係を日本にも及ぼそうとしたという、元寇の世界史的な背景がつかめてきます。第2は、元寇自体の動きについて、小学校での学習をうまく活用していること。第3は、元寇後の御家人の動静を、問答を通してわかりやすく捉えさせていること。これらが、三つの「発問例」とそれに対応した「板書例」によく整理されています。



私たちの生活の中のプライバシーを考える

●兵庫県西脇市立西脇中学校 横川 和成



新学習指導要領では、教科の目標として「見方・考え方」が明確に位置付けられ、現代社会を捉える基本的な枠組みを育成していくことが求められる。このような視点としての枠組みは、教えて理解するものではなく、社会的な事象や課題に対して、学習者が主体的に悩み、向き合う中で、形成されていくものであると考える。特に現代社会を扱う公民的分野では、自らに関わる生活課題を題材にして、葛藤したり、議論したりする活動を通して、習得させていく必要がある。

本稿では、生徒の生活課題として「防犯カメラ」の情報を題材とした学習を構想する。単元としては、「内容C(1)人間の尊重と日本国憲法の基本的原則」の「新しい人権」に該当する。特に、「プライバシーの権利」に焦点化する。

これまで情報モラル教育として、自らの情報機器の扱いについて注意喚起する学習が多く実践される。しかし、情報に関わる問題は個人の使用の問題だけではない。社会科では、見方・考え方を活用した公的論争として捉えさせたい。

そこで本授業では、「防犯カメラを設置すべきか」を意思決定する場面を組み込む。防犯カメラを設置すべきという主張では、危機管理や防犯につながるといった「公共性」が重視される。一方で、防犯カメラの設置をすべきではないという立場からは、プライバシー権に関わる「個人の尊重」が根拠となる。さらには、それぞれの立場から費用や効果について「効率と公正」の視点を用いて検証を加えることができる。(日文公民教科書：p.58-59に該当)

発問例

友だちの写真をネット上にあげた事例の問題点はどこにありますか？

防犯カメラのメリット・デメリットを整理してみよう。

板書例

今日のテーマ：プライバシーの権利とはどのようなものだろうか

☆新しい人権

プライバシー権

私生活を他人から不当に干渉されない権利

⇒肖像権…写真や映像を無断で撮られたり、それを無断で公開・使用されたりしない権利。

パブリシティ権

著名人が持つ経済的価値を無断で利用されない権利

プライバシー権は私たちが情報を自分で管理していく権利であり、どのようなあり方が望ましいかを自分で考えていく必要がある。

〇〇中学校に防犯カメラを設置すべきか

メリット	デメリット

3年〇組の判断は…

設置すべきでない	設置すべき		
	校舎外	廊下	教室

板書のPoint

まとめは自分の言葉で整理させてもいいが、オープンエンドとして教師が「新しい人権」について説明するのがよいのではないか。

全員の発表の時間は難しいので、黒板にネームプレートを貼らせることで立場の表明をさせる。クラスメートの意見がばらばらになることで、事例の葛藤を浮き彫りにする。

本時の展開例

生徒の活動と内容

🕒…配分時間

👨‍🏫…教師の発問・指示・説明例

👧…予測される生徒の発言

①導入

🕒10分

👨‍🏫学力向上のために、テストの成績を公表しようという提案があった。みんなはこれをどう思いますか。

👧嫌だ。恥ずかしい。公開されたくない。

👨‍🏫現在成績が公開されていないのは「プライバシーの権利」を尊重するためである。

学習問題 プライバシーの権利とはどのようなものだろうか

②展開

🕒20分

👨‍🏫ネット上に写真をあげた事例の問題点はどのようなところにあると思いますか。

👧顔が映っている。変顔をしている。勝手に使用している。

👨‍🏫このような権利を肖像権、パブリシティ権と言います。では、写真や映像などをアップすることはできないのでしょうか。何を注意すれば、写真などを公開できるでしょうか。

👧許可をとる。人物が特定されないようにする。

👨‍🏫ではスポーツ中継などでテレビカメラに映りこんでしまった人はどうなるのでしょうか。

👧中継ができない。テレビで情報が伝えられなくなる。

👨‍🏫そのために、プライバシーの権利は一般性や公共性が高い場合には制限されることがあります。では町中の防犯カメラはどうでしょうか。

👧必要だからいい。(プライバシーに反するという意見でも可)

👨‍🏫では、私たちの学校でも防犯カメラを設置すべきでしょうか。まず防犯カメラを設置するメリットとデメリットを考えましょう。

意思決定場面 OO中学校に防犯カメラを設置すべきか。設置すべきとすれば(校舎外・廊下・教室)どこまでか

③終結(オープンエンド)

🕒20分

👨‍🏫黒板に自分の立場をネームプレートで示してみましょう。それぞれの立場の意見を聞いてみましょう。

指導上の留意点

- ・実際に公開されている写真(アニメ映像でも可)を見せ、過去このような事例が実際にあったことを認識させる。
- ・日文教科書 p.58-59を確認させる。すでに習った情報化の学習とも関連させ、近年になってこうした権利が求められるようになった点に留意させる。

(音楽事業者協会 web サイト「キッズページ」の事例を使用した)

- ・プライバシーの侵害についておさえておく

- ・私生活上の事実または事実と受け取られる可能性があること
- ・その事実がこれまで公開されていないこと
- ・その事実が公開されて、不利益・不快をこうむること

- ・twitter への写真投稿に関する裁判結果などを紹介することで、権利の侵害の重さに気づかせる。

- 生徒が実際に行った整理

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・侵入されたり、ものがなくなったりした時の証拠になる。 ・防犯効果がある。 ・24時間稼働できる。(警備員より安い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・監視されている(プライバシー) ・コストがかかる ・データが流出する ・見栄えがわるい。(学校のイメージ)

本時の目標

新しい人権のうち「プライバシーの権利」が求められる背景と特性を理解し、防犯カメラの設置に関して「個人の尊重」「公共性」「効率と公正」の視点から考察し、自らの意見をまとめることができる。

本時の評価

- ・プライバシー権は、私生活が公開されない権利であるとともに、自らのもつ情報を管理する必要性について理解している。(テスト等で評価)
- ・防犯カメラ設置について、社会的な見方・考え方を踏まえ、自らの意見を述べることができる(ワークシートの記述で評価)



岡山大学大学院教授 桑原 敏典先生からの一言アドバイス

法教育研究の第一人者の橋本康弘氏は、かつて教員であった時に、学校への防犯カメラ設置という問題を取り上げてプライバシーについて考えさせる授業を実践されました。橋本氏は、授業において賛成と反対の争点を明確にしたうえで、問題解決をめざしたルール作りに取り組みせました。

横川実践も同様のねらいを持ち見方・考え方を働かせる授業になっていますが、意思決定場面が最後に位置づけられている点が気になります。見方・考え方の成長のため、各自の意思決定をふまえた議論を授業の中心とする構成も考えられるのではないのでしょうか。

●中学校社会科の目標と「見方・考え方」

中学校社会科の総括的な目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

社会的な見方・考え方

課題を追究したり解決したりする活動において、社会的事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考察したり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて構想したりする際の視点や方法。

※「社会的な見方・考え方」は、社会科、地理歴史科、公民科の各「見方・考え方」の総称です。

中学校社会科 各分野の「見方・考え方」

地理的分野	歴史的分野	公民的分野
社会的事象の 地理的な見方・考え方	社会的事象の 歴史的な見方・考え方	現代社会の見方・考え方
<p>社会的事象を位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結び付きなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連付けて働かせるもの</p> <p>●視点例</p> <p>㊦位置や分布</p> <p>㊧場所</p> <p>㊨人間と自然環境との相互依存関係</p> <p>㊩空間的相互依存作用</p> <p>㊪地域</p>	<p>社会的事象を時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にしたり事象同士を因果関係などで関連付けたりして働かせるもの</p> <p>●視点例</p> <p>時系列</p> <p>時期、年代など</p> <p>諸事象の推移</p> <p>展開、変化、継続など</p> <p>諸事象の比較</p> <p>類似、差異、特色など</p> <p>事象相互のつながり</p> <p>背景、原因、結果、影響など</p>	<p>社会的事象を政治、法、経済などに関わる多様な視点（概念や理論など）に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けて働かせるもの</p> <p>●視点（概念など）例</p> <p>A 私たちと現代社会 対立と合意、効率と公正など</p> <p>B 私たちと経済 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性など</p> <p>C 私たちと政治 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義など</p> <p>D 私たちと国際社会の諸課題 対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性など</p>



『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 社会編』より

中学社会 実践ファイル

日文 教授用資料

令和2年(2020年)2月28日発行

編集・発行人 佐々木秀樹

発行所 日本文教出版株式会社

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5

TEL: 06-6692-1261

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33498

日本文教出版 株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市中区葵1-13-18-7F・B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690